

快適な暮らしを守るために

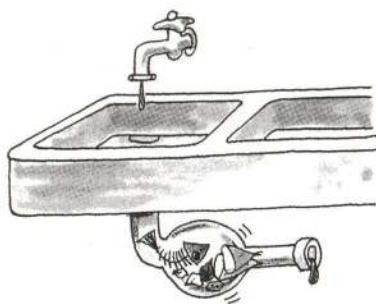
—正しく使いましょう— みんなの下水道—

公共下水道事業や農業集落排水事業（ミニ下水道）により、市内でも下水道が利用できる区域がどんどん広がってきています。しかし、これに伴って増えてきているのが、野菜くずや紙おむつなど、汚水以外のものを流すことによって生ずるトラブルです。

下水道は快適な生活と豊かな自然をもたらしてくれます。しかし、それを使う人がルールを守らなければ、膨大な費用がかかるなど、その効果も薄らいでしまいます。次にあげる注意事項を守り、正しく使用してください。

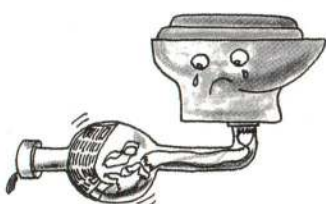
◆台所では

野菜くずや天ぷら油などを流さないようにしてください。野菜くずは下水管などに蓄積し、腐敗や悪臭、詰まりの原因になります。また、油は下水管に付着して詰まりの原因になるとともに、処理場に悪影響を及ぼします。野菜くずなどは十分に水切りを、



◆水洗トイレでは

また、油は廃油パックなどにしみこませて「燃やせるごみ」として処理してください。



生理用品、紙おむつ、たばこ、ガム、ナイロンなど、トイレットペーパー以外の紙、異物を絶対流さないでください。これらは下水管の詰まりやポンプの故障の原因になります。

◆浴室では

毛髪は詰まりの原因になります。排水口の目皿にたまった毛髪は、こまめに取り除いてください。

◆マンホールには

土砂や廃油、木片、ごみなどを捨てないでください。詰まりの原因になるとともに、ポンプなどの故障の原因になります。また、マンホールをむやみに開けたり、雪などを捨てたりしない

◆危険物は流さないで

揮発性の高いガソリン、シンナー、アルコール類などの危険物を流さないでください。爆発事故などの惨事を招く恐れがあります。絶対にやめてください。



下水道の修理

排水設備は、皆さんが管理するものです。もし、排水管や水洗トイレが詰まったり、故障したりしたときは、工事指定店へお申し込みください。また、公共ますや道路内の下水管、マンホールが詰まったり、陥没したりしているのを見つけた場合には下水道課へご連絡ください。

下水道についてのお問い合わせは
公共下水道

下水道課（内線369）
農業集落排水
農林課（内線293）

介護保険 被保険者代表委員

平成十二年度から介護保険制度がはじまります。そのため、市では、介護サービスの需要量の把握や供給量の設定、基盤の整備、保険料の設定など、制度を円滑に進めるための計画を策定する「大館市介護保険事業計画作成委員会」を組織することになっています。

市では、計画を作る際に、市民の皆さんの素直な意見を反映させることが必要であると考えています。そのため、この委員会に被保険者の代表もメンバーに加えることにしました。そこで、この被保険者代表委員を公募します。

募集人員・2人

※1号被保険者（昭和8年9月1日以前に生まれたかた）及び2号被保険者（昭和8年9月2日から33年9月1日までに生まれたかたで、

医療保険に加入しているかた）の代表各1人

応募資格

市内に住所があり、介護保険制度について関心のあるかた。

応募方法

「介護保険について思うこと」と題して、自分の考えを800字以内の文章にまとめ提出してください。また、別の紙に住所、氏名、年齢、性別及び略歴を明記し、添えてください。
締め切り・10月23日

※応募書類はお返ししません。

申し込み及び問い合わせ先

〒017-0897 大館市字三の丸103-4
大館市福祉事務所 介護保険導入準備担当
☎49-3111（内線402）